

夢いっぱい

第11号 令和5年3月1日

心豊かな子 自ら学ぶ子 たくましい子

佐世保市立山手小学校 嶋山 正彦

「人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」

小学生が「読書」をすることによってもたらされる効果とは？ と問われたら、

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| * 集中力が養われる | * 語彙力、知識量が増す |
| * 読解力、想像力、創造力、表現力が育つ | * 自己肯定感が高まる |
| * 視野、好奇心が広がる | * 実体験に近い疑似体験ができる |
| * 自ら学ぶ意欲や探究心が育つ | * やりたいことが見つかる。夢が育まれる |
| * 人の気持ちを理解する力が育つ・・・等々 | |

と、誰でもたくさん挙げられることでしょう。「よく本を読む子に・・・」という願いは、いずれの教育関係者、また保護者の皆さんの共通の願いではないでしょうか。

現在本市においては「第三次佐世保市子ども読書プラン（R2～R6）」が推進されています。この中で数値目標の一つに掲げられているのが、学校図書の出借冊数。令和6年度までに1年間に1人平均89冊という目標が掲げられています。そこで本校の実情ですが、令和3年度の1人当たりの貸出冊数は162冊、今年度はそれを超えるペース（目標の約2倍）で読書に取り組むことができます。日頃の子供たちの取組にあらためて拍手を送りたいと思います。また同時に、子どもたちの読書推進のために協力くださっている保護者の皆さんにも敬意を表します（子どもたちがよく「誕生日に本をプレゼントしてもらった」と聞かせてくれます。また、日頃から取り組んでくださっている親子読書や読み聞かせも効果大です。）

先日、文部科学省の「令和4年度子供の読書活動推進に関する有識者会議」から、子供の読書活動の更なる推進方策が示されました。今後は「デジタル社会に対応した読書環境整備」が一層推奨されることになりそうです。このような中、本校の読書活動推進に共感して下さった某出版社のご厚意で、今年度中の電子書籍読み放題無料サービスを提供いただきましたので、こちらでも有効に活用させていただきたいと思います。

次年度に向けましては、市立図書館の電子図書を授業で活用したり、子どもたちの端末で読めるようにしたりと、さらなる読書環境の整備・拡大を図ってまいりたいと思います。市立図書館の利用者カードを持っていない児童のために、学校からまとめて申請する方法等、検討していますが、宜しければカードをお持ちでないご家庭（お子さん）は、この機会に申込まれることをお勧めしたいと思います。

文科省の言葉をお借りすると、子どもにとっての読書は「人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないもの」。本校児童の良さをさらに伸ばしていきたいものです。

3月の主な行事予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			校旗継承式 お別れ集会 体重測定(5年)	体重測定(6年) チャレンジタイム	図書ボランティア読み 聞かせ(6年)	
5	6	7	8	9	10	11
	チャレンジタイム	読書タイム・リフレッ シュタイム・フッ化物	縦割り活動 クラブ活動	チャレンジタイム		
12	13	14	15	16	17	18
	チャレンジタイム	読書タイム・リフレッ シュタイム・フッ化物	卒業式準備	卒業証書授与式		
19	20	21	22	23	24	25
家庭の日、食育の 日、徳育の日		春分の日			修了式・離任式	
26	27	28	29	30	31	



「子どもラジオ・声の寄せ書き」の放送について

昨年に引き続き、中部地区自治協議会青少年部会の企画として「子どもラジオ・声の寄せ書き」イベントが開催されております。2月中にも3回放送されており、すでにお聞きになられた方もいらっしゃるかと思います。今後の放送予定について以下のとおりお知らせいたします。

○次回放送・・・3月 8日(水) 12:00～13:00

3月11日(土) 11:00～12:00

○放送局・・・はっぴいFMさせぼ(87.3MHz)にて



第84回卒業式 ～有終の美を飾りましょう～

本日(3月1日)は、「校旗継承式」と「お別れ集会」(卒業する6年生に感謝の気持ちを伝えよう会)を開催しました。在校生いずれの学年も、お世話になった大好きな6年生に向けて、感謝の思いを言葉や身体表現で伝えることができました。6年生から在校生に向けたメッセージも胸に響くものでした。すべての児童と職員が一堂に会する最後の機会でしたが、楽しくも心温まる時間となりました。

そして今月16日、第84回となる卒業証書授与式を挙行政ます。卒業生10515号から10533号までの39名に証書を渡します。これまで本校の伝統を受け継ぎ、在校生を牽引してくれた6年生のために、全児童、全職員で心を込めて門出を祝福したいと思います。